



堺市女性団体協議会

創立65周年記念パーティー

The 65th Anniversary of the Founding

とき 2013年7月8日(月)

午前11時より

於 ホテル・アゴーラリージェンシー堺 4F ロイヤルホール

主催 堺市女性団体協議会創立65周年実行委員会

夢を現(うつ)に



堺市女性団体協議会
委員長 山口 典子

まぶしい太陽の光があふれている
大海と どこまでも蒼く高い空のはざまで
一隻の小舟に乗った女たちが 夢を見ていた
おおらかな緑の大地の日々に
戦争の嵐が突然襲う
愛する人々が 無残に命を奪われ 家族は引き裂かれた
町は廃墟と化し
何もかも失った女たちは 途方に暮れた
それでも太陽は天空に抱かれ 月も星も宇宙に瞬く
女たちが顔を上げた
遺された子らを背たらい、かっぱうぎを身にまとい
堺の瓦礫を拾い集め 復興と炊き出しに明け暮れた日々
もともと女たちは なんにも持っていなかった
昭和21年11月3日
ベアテさんがくれた贈り物 日本国憲法第24条
このとき 女は やっと 人になった
昭和23年7月1日 堺婦人会結成
日本初の原水爆禁止全国母親大会を 堺の少林寺小学校で
二度と戦争はいらぬ
二度と愛する人を戦場へは送らない
強い平和を決意して
歩み続けた65年の歳月
小さな船は 大波小波に揺られながらも
世界の海に漕ぎ出でて
堺には 婦人会館、男女平等日本一、UN Womenをもたらし
女性の人権の拠点の誇りと 山を動かす実績を胸に
未来の地球をどこまでも
幸せな笑顔があふれる星にするため
女たちは これからも
夢を現(うつ)に かえてゆく
あなたへの感謝と愛を 魂に刻みながら

2013年7月8日

Program プログラム

Welcome

* 琴

生田流淀の会 宗家 佐々木 洋子
淀の会 会員

Celebration

* 東日本大震災流木による復興バイオリンコンサート

ヴァイオリン&チェロ デュオ

音 登 夢(おととむ) ヴァイオリン 木村 直子
チェロ 木村 政雄

曲目…情熱大陸／夜明けのスカット／花は咲く

* 堺市女性団体協議会歌 斉唱

オープニングセレモニー

* 開会のことば 堺市女性団体創立65周年実行委員会 代表 大町むら子

* 主催者あいさつ 堺市女性団体協議会 委員長 山口 典子

* 来賓祝辞 堺市長 竹山 修身 さま

堺市議会議長 平田多加秋 さま

堺市教育長 木村 正明 さま

* 来賓紹介

祝賀パーティー

* 乾 杯 堺商工会議所 会頭 前田 寛司 さま

* 祝賀メッセージ

* 未来へのメッセージ(おひらき) 堺市女性団体協議会 副委員長 永田 圭子

堺市女性団体協議会創立65周年トピックス(2009~2013)



27年間に及ぶ建設運動で、昭和54年念願の女性センターの建設実現を果たす。(33,000人の署名と7700万円の寄付金を集める。)



女性センター耐震工事において定礎石の中から発見された34年前(建設当時)のタイムカプセル。
(2009年11月19日)

定礎の辞

この地を本市立婦人会館建設用地に選び…(略)…
本工事が完成いたしました暁には、ここで婦人教育に関する各種の研修、交流、情報提供の事業が行われ、本会館が婦人の社会生活の向上に寄与することを期して礎石の中にこの言葉を納め永遠に揺るぎなき定礎の記念といたします。

昭和55年6月25日 堺市長 我堂 武夫



UNIFEM(現 UN Women)日本事務所開所記念式典

堺市長、UNIFEMイネス事務局長(当時)、グローバル南アフリカ駐日特命全権大使(当時)と。(2009年10月29日)



第38回 国際女性平和フォーラム

モハウ・ペコ南アフリカ駐日特命全権大使と。(2012年7月19日)



国際女性デー2013「女性の力が日本を救う」

上岡恵子ILO駐日代表、前田寛司堺商工会議所会頭、ミユキ・ケルクホフUN Women日本事務所所長代与。(2013年3月9日)



UN Womenミシェル・バチェレ事務局長、堺市表敬。女性センターに来館。
(2012年11月14日)



TICADV アフリカ開発会議にてリベリア共和国エレン・ジョンソン・サーリーフ大統領(ノーベル平和賞受賞)、テレウオダ大使と。
(2013年5月30日)



バチェレ事務局長とJFAアカデミー堺の皆さん。
(2012年11月14日)

Profile プロフィール



ヴァイオリン・チェロ デュオ 音登夢 (おととむ)

1998年3月木村直子、木村政雄によって結成。今年結成15周年を迎える。二人とも京都市立芸術大学卒、ウィーン留学の後、京都フィルハーモニー室内合奏団のメンバー。子どもの名前、音登オトと登夢トムにちなんで俳優の常田富士男氏が命名。2011年11月に東日本大震災慰問コンサートを岩手県で開催。木村直子は現在、「千の音色でつなぐ絆」プロジェクトの推進委員として東日本大震災復興支援に取り組む。今回は岩手県陸前高田の流木から作られたヴァイオリン(ヴァイオリンドクターの中澤宗幸さんが製作)を演奏。



琴演奏

生田流淀の会 宗家 佐々木 洋子
淀の会会員

